

令和2年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	実務経験のある 教員による授業 科目	基礎・専門 別	単位数	選択・必修 別	開講年次・ 時期
33105	消費生活の基礎知識 Consumerism	早川周		専門	1	選択	1・2年後期

**科目の概要**

本科目は、消費者問題、コンシューマリズムに関わる基本的事項、知識を学ぶことを目的としています。消費者問題は受講生の誰もが将来、生活者として生活していく上で、関係をもたざるをえない問題で、大変、身近な問題です。初めから「難しい」と決めつけず、理解しようという気持ちを持ち（主体性）、授業を聴き（傾聴力）、なぜかを考えてみる（課題発見力）が大切です。全体を通じ、建学の精神「努力」することの尊さに気付いてもらえれば幸いです。

学修内容	到達目標
① 消費者問題の基本的事項とその意味を理解する。 ② 課題レポートの作成により具体的な消費者問題にとりくむ	① 消費者問題の用語、基本的事項を説明することができる。 ② レポート作成を通じ、学んだことを深め、受講生各自の消費者としての自覚を高めることができる。

**学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素**

**学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的な行動事例**

前に踏み出す力	主体性	シラバスを使って、次回の授業内容を確認する。予習、復習の課題シートは必ず実行し、提出する（欠席した場合は欠席課題とするので後日提出する）。
	働きかけ力	
	実行力	課題レポートは期限内に提出することができる。
考え抜く力	課題発見力	課題レポートのテーマを自分なりに考え、選ぶことができる。
	計画力	
	創造力	課題レポートに自分なりの意見を考え、書くことができる。
チームで働く力	発信力	教員からの発問に自分の意見を述べ、伝えることができる。授業の毎回の課題シートに自分の疑問、意見を書くことができる。
	傾聴力	教員の講義はどのようなことを言っているか考えながら聴き、大事なことはメモをとりながら聴くことができる。他の学生の発言に耳を傾け、自分の意見との違いを考えることができる。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	無断欠席をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。
	ストレスコントロール力	

**テキスト及び参考文献**

テキスト：『くらしの豆知識2020年版』（国民生活センター、2019）、500円（税込み）  
毎回の授業では印刷教材（授業のポイント、関連資料、演習・復習兼振り返りシート）を配布する。  
参考文献：消費者法、消費者問題を扱ったテキスト（なるべく新しいもの）

**他科目との関連、資格との関連**

他科目との関連：「マーケティング」、「企業経営のしくみ」（ビジネススタディ・ユニット）  
資格との関連：ビジネス実務士

学修上の助言	受講生とのルール
① 受講生の参加（授業中の発言、振り返りシートの記入）を求め、評価に反映する。 ② 授業で学んだことを基に、自分の周り（新聞、テレビ、インターネット等含む）にある経済の動きを観察し、自分なりに考えてみるようにする。	① 授業で配布する資料は原則、受講生の人数分のみを用意するので、保管には十分、注意する。 ② 授業を3回以上欠席した場合はオフィスアワーに講師控室ないし図書館2Fに行き、補習、助言を受ける。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標		各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント	
学修成果	学期末試験	筆記(レポート含む)・実技・口述試験		①			
				②			
				③			
				④			
				⑤			
	平常評価	小テスト		20	①	✓	① 要点・用語試験(20点) ・授業の要点、授業で出てきたキーワードの意味を理解している。 (傾聴力)
					②		
					③		
					④		
					⑤		
		レポート		70	①	✓	① 「表示」についてのレポート(全員必須、4,800字程度)(35点) ・3つの商品を選び、表示されていること、表示からわかることを調べ、レポートを作成する。 ② 「テーマ・レポート」(全員必須、3,200字程度)(35点) ・自分で消費者問題のテーマを選び、レポートを作成する。 (実行力、課題発見力、創造力)
					②	✓	
					③		
					④		
					⑤		
成果発表(プレゼンテーション・作品制作等)			①				
			②				
			③				
			④	✓			
			⑤				
学修行動	社会人基礎力(学修態度)		10	①	✓	(主体性) シラバスを使って、次回の授業内容を確認する。予習、復習の課題シートは必ず実行し、提出する(欠席した場合は欠席課題として後日提出)。 (実行力) 課題レポートは期限内に提出することができる。 (課題発見力) 課題レポートのテーマを自分なりに考え、選ぶことができる。 (創造力) 課題レポートに自分なりの意見を考え、書くことができる。 (発信力) 教員からの発問に自分の意見を述べ、伝えることができる。授業の毎回の課題シートに自分の疑問、意見を書くことができる。 (傾聴力) 教員の講義はどのようなことを言っているか考えながら聴き、大事なことはメモをとりながら聴くことができる。他の学生の発言に耳を傾け、自分の意見との違いを考えることができる。 (規律性) 遅刻、無断欠席など、学修意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる 欠席した場合は、欠席届を提出し、フォローレポート課題を行う。	
				②			
				③			
				④			
				⑤			
総合評価 割合			100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)の基準
<p>S(秀)：自分自身の消費生活の改善提案を行うことができる(課題レポートを作成することができた。)</p> <p>A(優)：自分自身で消費者問題の事例を調査、分析することができる(課題レポートを作成することができた。)</p>	<p>B(良)：授業で紹介した消費者問題の事例について説明することができる(小テストで該当する設問(記述式)に答えることができた)</p> <p>C(可)：各週の講義のC(可)の達成基準の設問を説明することができる(小テストで該当する設問(選択式、用語記入式)に答えることができた)</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	消費者問題とは何か、その現状を知る 消費者問題が生じる原因を理解する 消費者の権利の意味、内容を知る	講義	・消費者の権利を説明することができる。	(復習) 消費者問題とは何か、消費者の権利の内容についての演習問題に回答する。 (予習) 自分自身が食品を買う時、必ず見る表示をすべてあ	45	主体性、実行力、課題発見力、発信
2週 /	表示とは何か、目的、内容を知る 食品の表示の事例を理解する 健康食品、保健機能食品の意味を知る	講義 復習・予習課題については授業内で解説する。提出された課題シートの返却。	・製品の表示の目的と内容を説明することができる。	(復習) 飲料のペットボトルの表示してある項目を20項目チェックし、書きだす。	45	主体性、実行力、課題発見力、発信
3週 /	食品添加物の種類を知る 食品添加物の表示について理解する 食品添加物の長所、短所を理解する	講義 復習課題については授業内で解説する。提出された課題シートの返却。	・食品添加物の種類と機能を説明することができる。	(復習) 消費期限、賞味期限の演習問題に回答する/菓子パンの表示事例の演習問題に回答する。	45	主体性、実行力、課題発見力、発信
4週 /	食品の安全性(食品のトレーサビリティ、遺伝子組み換え食品、食品添加物の規制、農薬の規制)について知る	講義 復習課題については授業内で解説する。提出された課題シートの返却。	・食品の安全性に関する表示について説明できる。	(予習) 食品以外の製品の安全性、表示について自分自身で気を付けていることを書き出す。	45	主体性、実行力、課題発見力、発信
5週 /	医薬品、医療機器、化粧品、電気・ガス用品の安全性について知る 玩具、衣料品、家庭用品、工業用品の安全性について知る	講義 予習課題については授業内で解説する。提出された課題シートの返却	・食品以外の安全性の表示について説明できる。	(予習) 繊維製品の「取り扱い表示」の演習問題に回答する。	45	主体性、実行力、課題発見力、発信
6週 /	製品の表示のあり方を知る 不当広告、虚偽広告の意味を知る	講義 予習課題については授業内で解説する。提出された課題シートの返却。	・製品の表示についてレポートを作成する。	(予習) 契約、契約の成立についての演習問題に回答する。 (復習) (レポート) 学んだ知識を生かし、3品目を選び、表示の内容を調査・分析し、自分の	45	主体性、実行力、課題発見力、発信
7週 /	契約と約束の違いを知る 契約自由の原則の意味を知る 契約の効力、契約の無効と取消を理解する	講義 予習課題については授業内で解説する。提出された課題シートの返却。	・契約と約束の違いを説明ができる。	(復習) 契約の成立、法律上の権利と義務についての演習問題に回答する。	45	主体性、実行力、課題発見力、発信
8週 /	クーリングオフ制度の意味を クーリングオフができる契約、条件を知る クーリングオフの仕方を理解する レポート①を提出	講義 復習課題については授業内で解説する。提出された課題シートの返却。	・契約の無効と取消の違いを説明できる。 ・クーリングオフ制度を説明できる。	(復習) クーリングオフ制度の意味、内容、解除可能期間、行使の方法、問題商法についての演習問題に回答する。	45	主体性、実行力、課題発見力、創造

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性  
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	消費者被害のチェックポイントについて 問題商法の実例と対策を知る	講義 復習課題については授業内で解説する。 提出された課題シートの返却。	・問題商法の特徴について説明できる。	(予習) ネットトラブルの実例を読み、自分の日常生活での課題をあげる。	45	主体性、実行力、課題発見力、発信
10週 /	特定商取引法、消費者契約法、割賦販売法 ネットトラブルの特徴、注意点、対策を知る	講義 復習課題については授業内で解説する。 提出された課題シートの返却。	・ネットトラブルの注意点、対策を説明できる。	(予習) ライフステージ事の必要となる費用を書き出す／金利についての演習問題に回答する／「多重債務」、「自己破産」の意味を調べて書く。	45	主体性、実行力、課題発見力、発信
11週 /	販売信用、消費者金融の現状を理解する 多重債務、自己破産の意味、防止策を知る	講義 復習課題については授業内で解説する。 提出された課題シートの返却。	・販売信用、消費者金融の機能と役割について説明できる。	(予習) 自宅のゴミ収集の分別方法について調べて、チェックポイントに回答する／地球環境問題に気を付けていることを書き出す。	45	主体性、実行力、課題発見力、発信
12週 /	地球環境問題の現状を知る 環境にやさしい生活、商品の選択について考え方、現状を理解する	講義とDVD視聴 復習課題については授業内で解説する。 提出された課題シートの返却。	・5Rについて説明できる。	(予習) 自分自身の防災対策の実施状況のチェックポイント、徒歩帰宅の経験に回答する／非常持ち出し袋に入れるものを書き出す。	45	主体性、実行力、課題発見力、発信
13週 /	自然災害の現状を知る 消費者における地震などの防災対策の考え方を理解する	講義とDVD視聴 復習課題については授業内で解説する。 提出された課題シートの返却。	・防災備蓄品について説明できる。	(予習) 「コンシューマリズム」、「消費者運動」の意味、内容を調べて、まとめる。	45	主体性、実行力、課題発見力、発信
14週 /	行政機関、企業における消費者問題への対応プログラムの現状を知る コンシューマリズム、消費者運動の意味、現状を理解する	講義 復習課題については授業内で解説する。 提出された課題シートの返却。	・コンシューマリズムについて説明できる。	(復習) 小テストの想定問題に回答する。	45	主体性、実行力、課題発見力、発信
15週 /	学んだ知識を基に、受講生自身の消費生活を振り返り、どう改善するかを話し合う レポート②を提出	講義、小テストの実施	・自分の消費生活を省みて、改善点を考える。	(復習) (レポート) 学んだことから一つテーマを選び、さらに調査するとともに自身の消費生活を見直すレポートを作成する。	45	主体性、実行力、課題発見力、発信

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性  
ストレスコントロール力